

○発表者の評価(見学者は以下の点を基準にして発表者を評価しましょう。発表者は自己評価に利用しましょう。)

評価基準		A よく出来た	B 出来た	C あまり出来なかった	D 出来なかった
【主体性】 あなたは自ら進んで発表できましたか？	目的意識	●活動の目的や状況を判断して、自分の意志を持って率先して行動することができる。	●活動の目的や状況を理解して、与えられた役割を自ら確認して、行動することができる。	●自ら考え、行動することは難しい。しかし、言われたことを理解し、行動することができる。	●言われたことを受け止め、行動することができない。
	貢献意識	●自分の役割だけではなく仲間や他者の役割もフォローするなど、状況に応じた貢献をすることができる。	●誰かに言われなくても、自分のできることを探し、一生懸命に取り組むことができる。	●言われたことや自らの役割は果たすが、自ら進んで行動することができない。	●ほとんど友だちや誰かに任せ、自ら進んで行動を取ったり役割を果たすことができない。
【探究心】 インターンシップを通じて、新たな疑問や知りたいことが出てきましたか。		●疑問や知りたいことを積極的に調べて、自分の進路や興味関心と結びつけられている。	●疑問や知りたいことを調べられているが、自分の進路や興味関心とは結びつけられていない。	●疑問や知りたいことが、自分の中から出てきているが、調べたりはしていない。	●疑問や知りたいことが、自分の中から出てこない。
【プレゼンテーション能力】 あなたは聴衆に伝えるように説明・発表することができましたか？	伝える資料作り	●文字だけでなく図表、写真などを効果的に交えた資料作りができています。(分量・デザインともに工夫されている)	●文字だけでなく図表、写真などを交えた資料作りができています。	●文字だけでなく図表、写真などを交えた資料作りをしているが、分量等が不十分である。	●文字だけであるなど、図表、写真などを交えた資料作りができていない。
	伝えかた	●聴衆の反応を見ながら、臨機応変にジェスチャー、視線、声量、話すスピードを工夫して発表をできている。	●聴衆に対して、ジェスチャー、視線、声量、話すスピードを意識して発表をできている。	●聴衆に対して、視線、声量、話すスピードを意識して発表をできているが、不十分である。	●聴衆に対して、視線、声量を意識して発表をできていない。
	質疑応答	●自らの考えを正確かつ分かりやすく説明でき、質問・批判に対しても的確に答えられる。	●自らの考えを正確かつ分かりやすく説明できるが、質問・批判に対して答えられない。	●自らの考えを正確に説明できるが、分かりにくい点が多い。	●自らの考えを説明できるが、不正確、曖昧な内容が多い。

○見学者の自己評価

評価基準		A よく出来た	B 出来た	C あまり出来なかった	D 出来なかった
【主体性】 【探究心】 【コミュニケーション能力】 あなたは自ら進んで質問して、学びを深めることができましたか。	聴く態度	●発表者が話しているときに傾聴の姿勢が取れ、発表者の良さを引き出せる質問が出来る。	●発表者が話しているときに傾聴の姿勢が取れ、発表者・発表内容の良い部分を見つようとしている。	●発表者が話しているときに傾聴の姿勢が取れる。	●発表者が話しているときに傾聴の姿勢が取れない。
	質疑応答	●主体的に発表を見学し、発表内容に対して的確な質問をして、参加者の学びを深められる。	●積極的に発表を見学し、発表内容に対して質問をすることができる。	●発表内容に対しての質問が思い浮かぶが、発表者に問うことができない。	●発表内容に対しての質問が思い浮かばない。